



神明中だより

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

令和2年 1月31日

1月号

杉並区立神明中学校

杉並区南荻窪2-37-28

「感謝すること」

校長 山内 清一

新年あけましておめでとうございます。

それぞれの想いで令和2年を迎えたことだと思います。3年生のご家庭では、「本当のおめでとうは3月です。」ということもあるうかと思いますが、新年を迎えたことを、まずは共に喜びたいと思います。今年もよろしくお願ひいたします。

今年の干支は、庚子（かのえね）です。庚子の2つの漢字にはそれぞれ意味があります。子は「孳」「滋」という字に通じ、よく植物の成長に例えられ、「種子の中に新しい生命がきざし始める状態」を表すそうです。また、庚は「更」という字に通じ、植物の成長に例えると、「植物の成長が止まって新たな形に変化しようとする状態」を表しているそうです。ですから、庚子は、「変化が生まれる状態、新たな生命がきざし始める状態なので、新しいことにチャレンジするのに適した年」と考えることができます。庚子の今年は、「新しい時代、新しい自分への変化を遂げていく」ために、新たな自分を発見する年にしてほしいと思います。

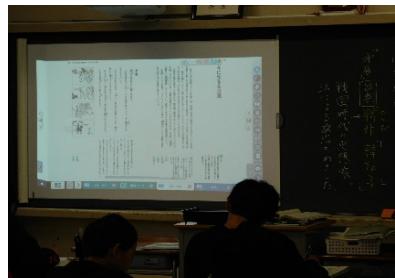
さて、学校も一年間の総まとめの時期を迎えます。1・2年生は学年の年度末として、3年生は中学校生活の総決算です。学校全体としても、「充実した一年を終えることができた」と胸を張って言えるように、3学期も共に努力していきたいと思います。そのための一つの方法として「感謝すること」という話を全校朝会でしました。

アメリカ、ハーバード大学での話です。ハーバード大学は、ノーベル賞受賞者を数多く輩出している大学です。この大学で、学生のグループに「どんなことでもいいので、毎日、感謝できることを5つ書いてもらう」という実験をしたそうです。朝起きてから夜寝るまで、どんなことでもいいのです。朝食を食べたこと・学校へ来されること・勉強を教えてもらうこと・好きな本が読めること・運動できること、ありとあらゆることをメモに書くということをしました。この毎日数分の作業を続けたことが、思いもかけない効果をもたらしました。感謝することを考えたグループは、何もしなかったグループに比べて、毎日の生活で悪いことを考えなくなり、幸福感が高まって、積極的な行動をとれるようになりました。感謝するだけでこんなに人間は変わることがわかったそうです。

本校の校訓は、「自主・自律」です。「自主的に様々な事に取り組む。自分で判断すべきことは、自分で考え、自分の意思で決定し、自分で責任をもつという経験を積み重ねていく。」このことを意識していくためには、日々の学校生活が充実していることが大切です。普段の生活の当たり前の事に感謝するだけで、気持ちのもちかたが変わり、挑戦する意欲も勇気も湧いてきます。「感謝すること」を忘れずに3学期も頑張っていきましょう。

《1月のアルバム》

土曜授業 (ICT公開授業) 【1月11日(土)】



引き渡し訓練

職場体験講演会 1年生【1月29日(水)】



スキー教室2年生菅平【1月28日(火)～31日(金)】



【2月の予定】

2日(日) 東京駅伝

〈アミノバイタルフィールド〉

13日(木) 理科出前授業(1)

新入生説明会

15日(土) 土曜授業(小中連携)

「遊びのフェスタ」

21日(金) 都立高校一次入試

26日(水)～28日(金)

学年末考查